

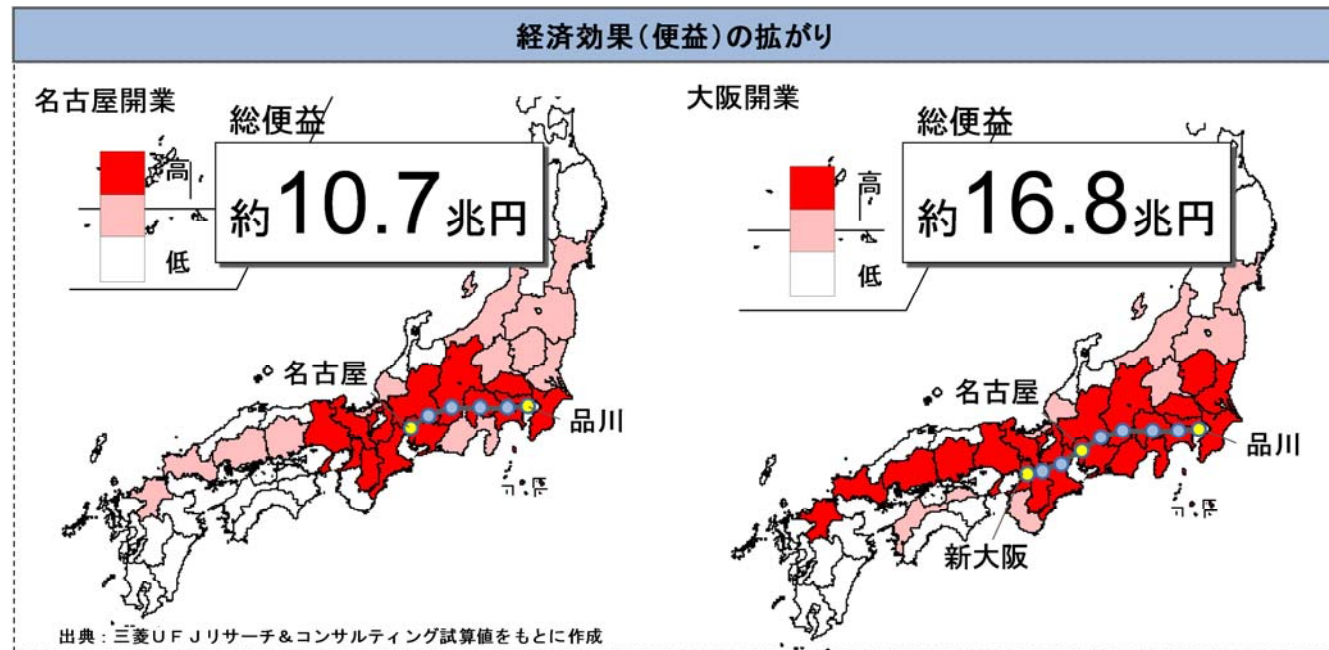




## 2 地域で期待される効果と影響（リニア・インパクト）

### (1) リニア中央新幹線の整備効果（経済効果）の概要

次のとおり、リニア中央新幹線の整備に伴う経済効果（開業後50年間の合計）は、名古屋開業で約10.7兆円、大阪開業で約16.8兆円と見込まれています。



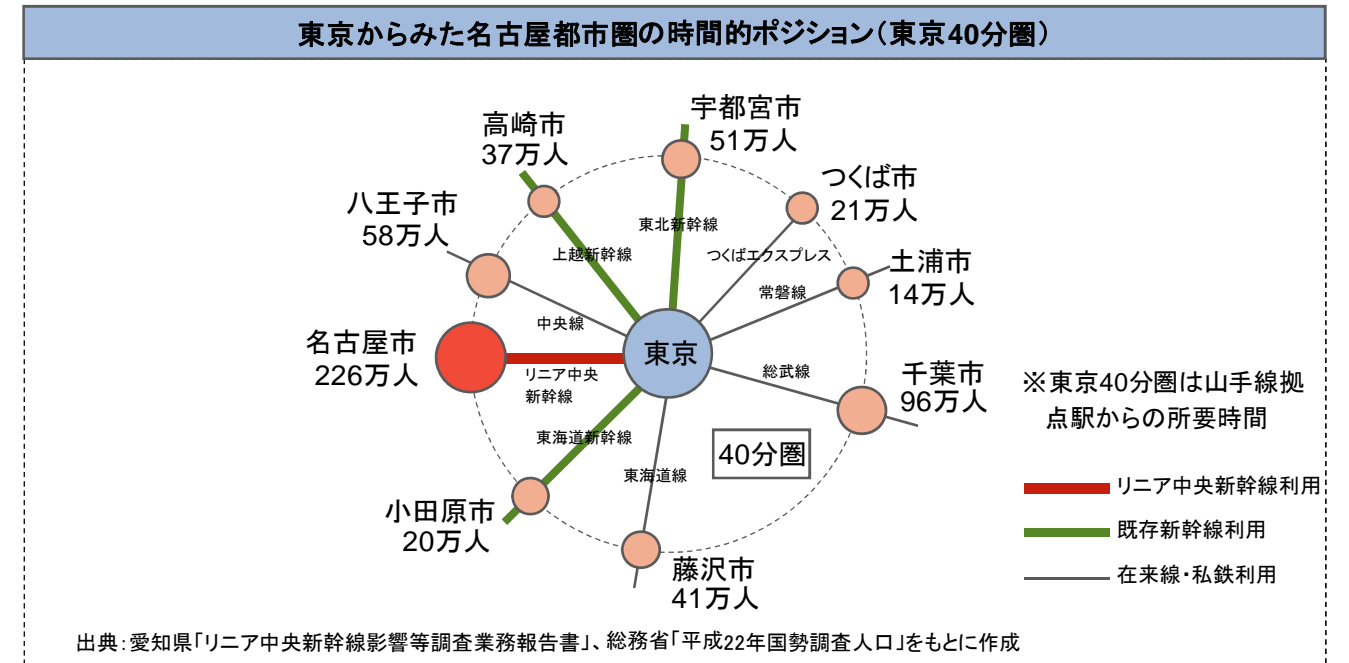
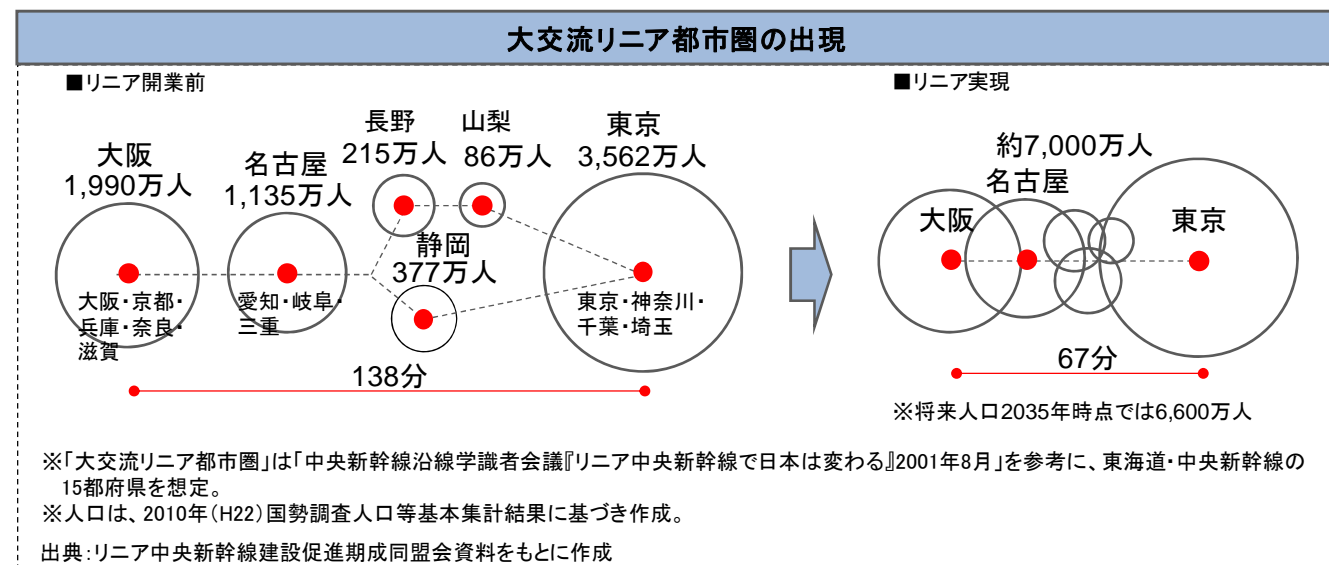
### (2) 名古屋都市圏に与えるインパクト

愛知県の「リニア中央新幹線影響等調査」では、リニア中央新幹線の整備により、東京-名古屋間の所要時間は40分となり、首都圏近郊の千葉市、高崎市、宇都宮市等と同程度の所要時間で、東京から名古屋を訪れることが可能になると示されています。

また、時間短縮で生活面での利便性が大きく向上するほか、産業面でも、名古屋から2時間圏の事業所数が拡大するなど、地域のポテンシャル向上が見込まれています。

特に、地域が強みを持つ産業分野の活性化が見込まれ、モノづくり産業の競争力強化等が期待できるとされています。

一方で、他の都市圏が優位な分野では、地域外への流出というストロー効果も懸念されています。

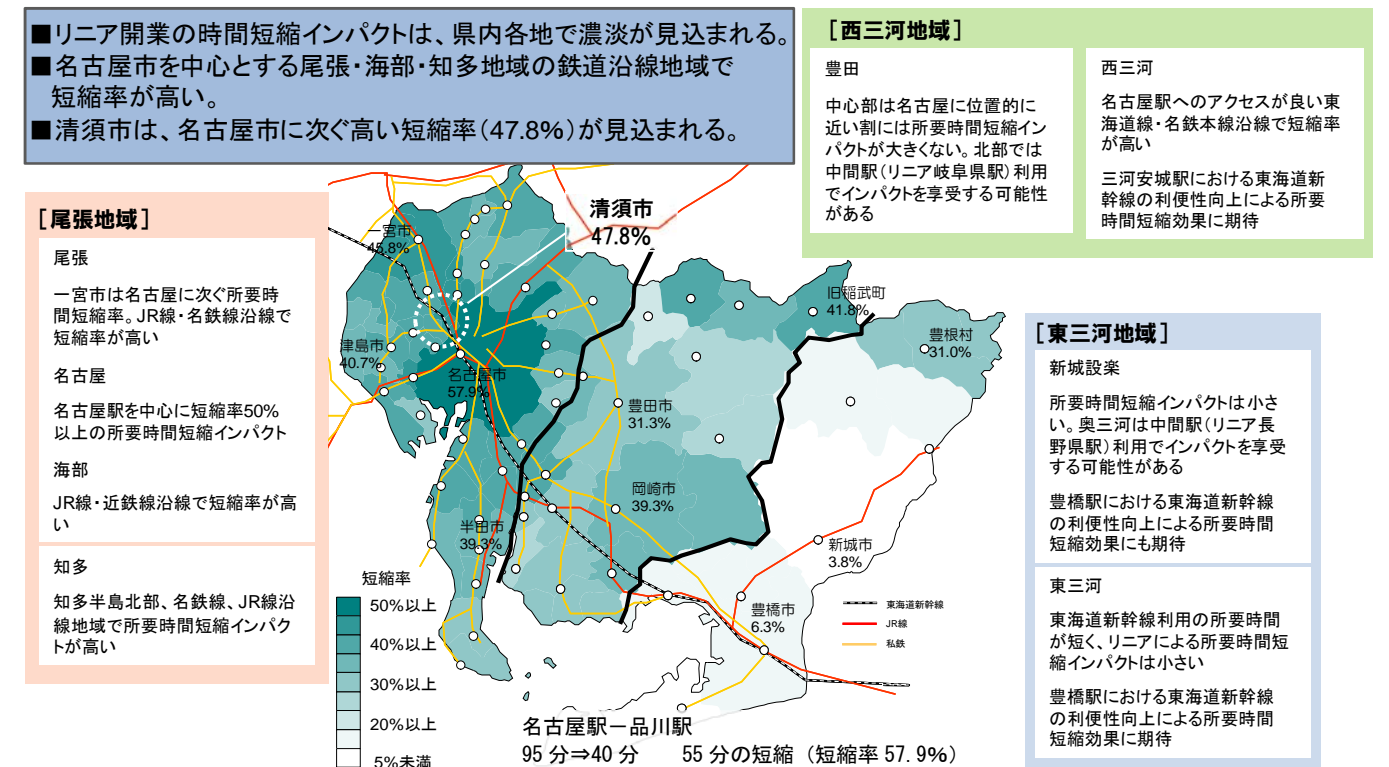


### (3) 県内市町村別の時間短縮率

愛知県の「リニア中央新幹線影響等調査業務報告書」では、リニア開業による所要時間短縮率(※)は、名古屋駅へのアクセス利便性が高いほど短縮率が高くなり、清須市は47.8%と、県内では名古屋市の57.9%に次ぐ高い短縮率が見込まれています。

#### (※) 所要時間短縮率

品川駅を起点として、名古屋駅（あるいは豊橋駅、三河安城駅）を經由して各市町村の代表駅（乗車人員の最も多い駅）までの所要時間が、リニア中央新幹線の利用によって現状よりも短縮する割合。



4) リニア・インパクトを活かすための地域の検討課題と方向性

愛知県の「リニア中央新幹線影響等調査業務報告書」では、愛知県の今後の地域づくりにおける検討課題を、次のとおり示しています。

また、愛知県の「リニア中央新幹線対応検討調査報告書」では、県内各地域の現況・特性について整理するとともに、リニア時代の状況変化の見通しを踏まえ、リニア・インパクトを生かした各地域の発展の方向性について整理しており、清須市を含む西尾張地域については、次のとおりとされています。

【愛知県の今後の地域づくりにおける検討課題】

- 1) リニアによる時間短縮効果の広域的波及
  - 名古屋駅の機能強化と周辺都市との交通ネットワークの強化
  - 東海道新幹線の利便性向上と積極活用
  - 岐阜県・長野県のリニア中間駅とのアクセス利便性の確保
- 2) 高次都市機能の強化と競争力のある産業の育成・振興
  - 高次都市機能の集積・強化
  - 次世代のモノづくり拠点の形成
  - 外資系企業の誘致
  - コンベンション機能の強化
- 3) 国土構造面での立地優位性の積極的活用
  - 国内に唯一の機能誘致
  - バックアップ機能の立地促進
- 4) 観光戦略の展開
  - 県内の観光資源の発掘・磨き上げと広域連携によるルート開発
  - インバウンド観光の推進
  - 名古屋駅を起点とした都心観光の強化
  - 東海道新幹線の県内駅や他県のリニア中間駅の活用
  - 県内へのMICEの誘致推進
- 5) 国際交流を支える空港・港湾機能の強化
  - 中部国際空港の機能強化
  - 二つの空港を活用した利便性の高い空港機能の提供
  - 中部国際空港アクセス利便性の強化
  - 名古屋港をはじめとする港湾機能の強化
- 6) 新たな居住・定住を促す魅力的な居住環境の提供
  - 教育・文化、医療・福祉等の居住環境の向上
  - にぎわい機能・リゾート機能の強化

出典：愛知県「リニア中央新幹線影響等調査業務報告書」

また、愛知県の「リニアを見据えた鉄道ネットワークの充実・強化に関する方策案」では、「本県の強みであるモノづくりをはじめとする生産機能の集積地にリニア開業による時間短縮効果を最大限波及させることが本県の経済活力を高めるのみならず、我が国の国際競争力を高めるためにも極めて重要である。また、世界との直結性を高めるため、リニア名古屋駅と国際拠点空港である中部国際空港とのアクセス利便性を確保することが必要」との認識が示され、下記の方策案が示されています。

- (1) 名古屋駅の乗換利便性の向上
- (2) 名古屋駅と豊田市間の速達化
- (3) 中部国際空港アクセスの向上
- (4) 東海道新幹線駅の利活用の促進

出典：愛知県「リニアを見据えた鉄道ネットワークの充実・強化に関する方策案」

【地域づくりの方向性（西尾張地域）】

『名古屋近郊の立地を生かした産業・物流機能と居住機能の集積を先導する地域』

【産業】

・名古屋駅周辺地区とあまり変わらない首都圏との時間距離と、不動産価格等コスト面での優位性を生かし、創業期の企業のオフィス需要に応じていくことや、名二環南西部など道路整備の進展に合わせた物流拠点や航空宇宙産業など企業等の立地集積を図っていく。

【居住環境】

・名古屋市内より好条件の居住地として、首都圏からの移住者増加も見据えた積極的な受入誘致の取組について検討を進めていく。

【観光・交流】

・名古屋駅から短時間で行ける距離に、戦国武将ゆかりの地や水辺空間等の磨けば光る魅力的な観光資源があることを生かし、名古屋駅でのリニア乗換旅客や県外から来訪するビジネス客等をターゲットとしたショートトリップ観光を促進していく。

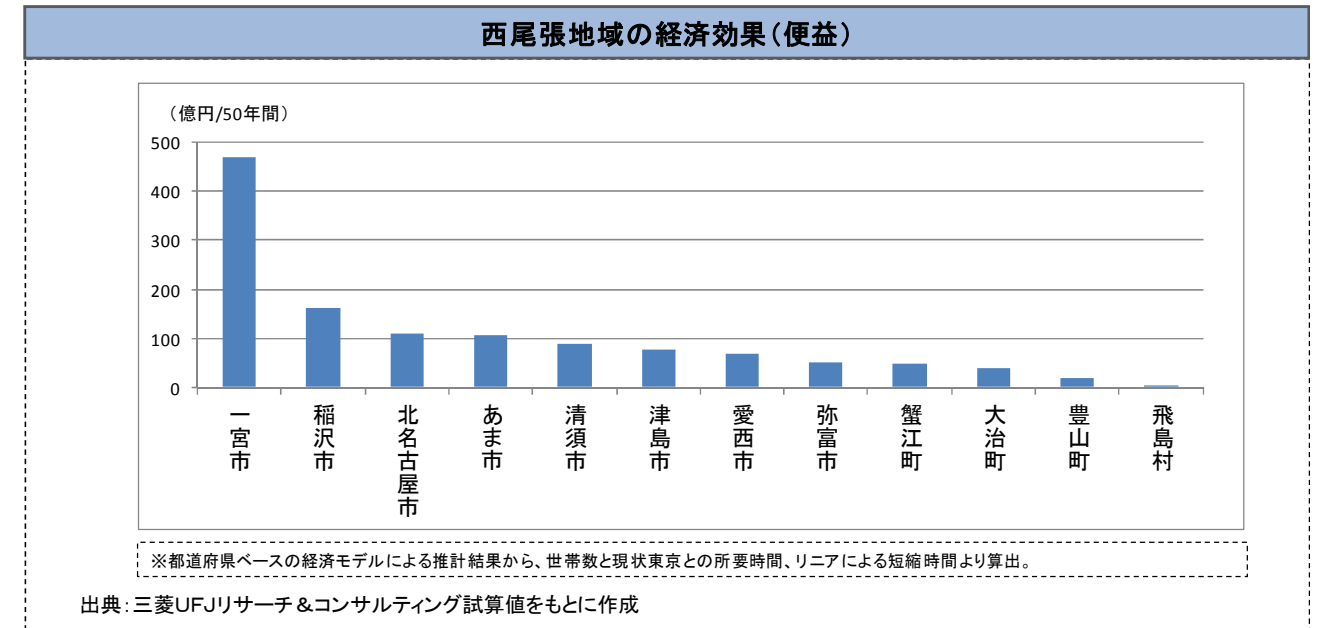
出典：愛知県「リニア中央新幹線対応検討調査報告書」

3 清須市で想定されるリニア・インパクトと目指すべき方向性の整理

(1) 地域全般

① 清須市の現況・特性等

西尾張地域の市町村別にみたリニア開業による経済効果は下記のとおりで、時間短縮による直接的な便益は、経済規模（世帯数ベース）の大きな一宮市が最も高くなっています。清須市では、開業初年度に年間3.4億円、開業後50年間では、89億円の時間短縮による便益が見込まれます。



② 想定されるインパクト

清須市は、リニア開業によって東京の1時間圏となり、名古屋都市圏の中でも名古屋に次ぐ高い時間短縮率が見込まれます。一方、時間短縮がもたらす経済効果（便益）の大きさは、「時間短縮率」のほかに「経済規模」や「首都圏との流動量」によって決まると考えられるため、名古屋都市圏では、名古屋市のほか岐阜市、一宮市、岡崎市並びに四日市市で、大きな経済効果が見込まれる一方、清須市においては近隣市と同等程度と見込まれます。

③ 目指すべき方向性

時間短縮による直接的な経済効果（便益）は、それほど大きなものではありません。リニア開業を起爆剤とした地域活性化等、波及的な効果をどれくらい得られるかは、便益の大きな名古屋市、特に名駅エリアとの結び付きに左右されます。そのため、名古屋駅へのアクセス性をより高めるとともに、清須市の対外的な認知度の向上が重要となります。

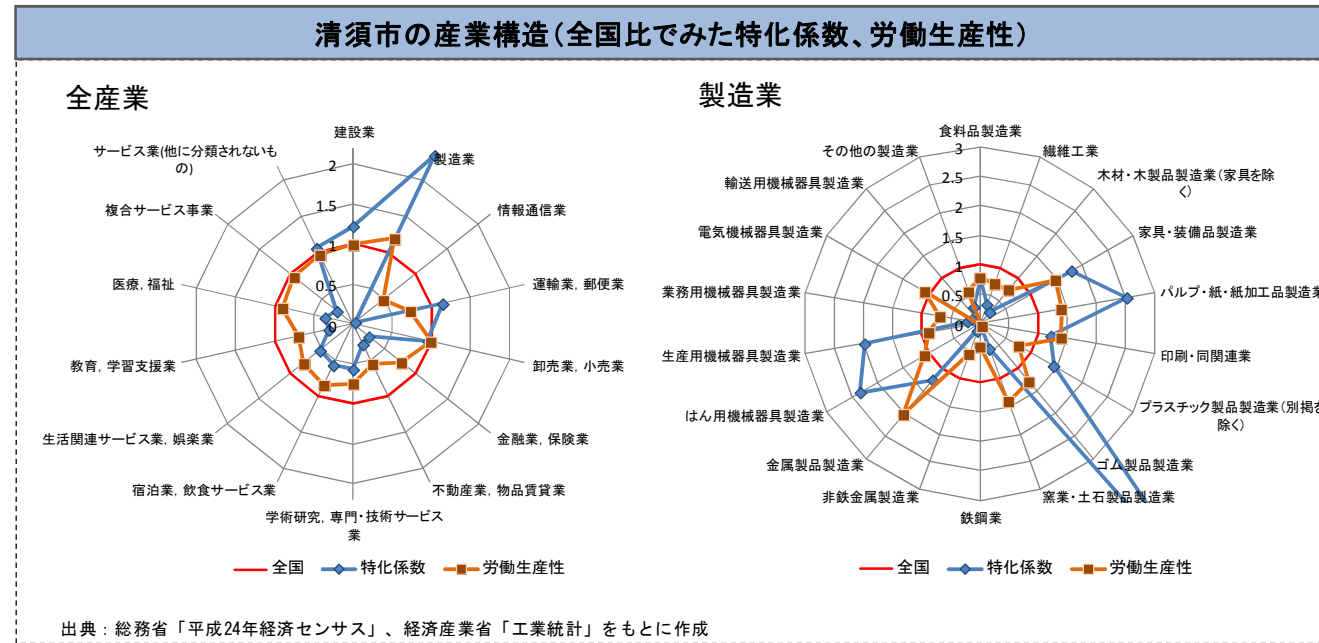
また、名古屋駅へアクセス至便な都市の間では、今後、リニア・インパクトをより多く取り込むための競争が予想されます。清須市が積極的な効果の取り込みを図る場合には、早期からの対応と明確な旗揚げ（PR）が求められます。



## (2) 産業

### ① 清須市の現況・特性等

清須市は、全国的にも製造業、建設業、運輸業・郵便業に特化した産業構造となっており、特に製造業は、全国平均を上回る労働生産性（従業者数1人当たりの付加価値額）を示しています。また、製造業においては、ゴム製品製造業、パルプ・紙・紙加工品製造業、はん用機械器具製造業等の集積が特に高く、金属製品製造業は、全国比でも高い労働生産性を有しています。



### ② 想定されるインパクト

名駅エリアではオフィスビル等の再開発が進み、今後、より一層の都市機能の充実が見込まれます。また、名古屋都市圏としては、全国的にも強みを持つ産業・業種分野で、広域からの企業や産業を吸引する可能性があります。そして、都市圏内の市町村においても、産業集積や競争力を有する業種では、リニア・インパクトによる活性化が期待されます。一方で、より一層便利になる名駅エリアや首都圏へのアクセス時間の短縮によって、産業や機能の一部が、市外へ流出するストロー効果の懸念もあります。

清須市においても、名古屋駅との至近性など、清須市の魅力を活かせば、リニア開業に伴い増加が見込まれる企業立地や就業者(居住者)の受皿となる可能性があります。逆に、サービス業など第3次産業の多くは、特化係数が1を大きく下回っており、市外へ流出する懸念もみられます。

### ③ 目指すべき方向性

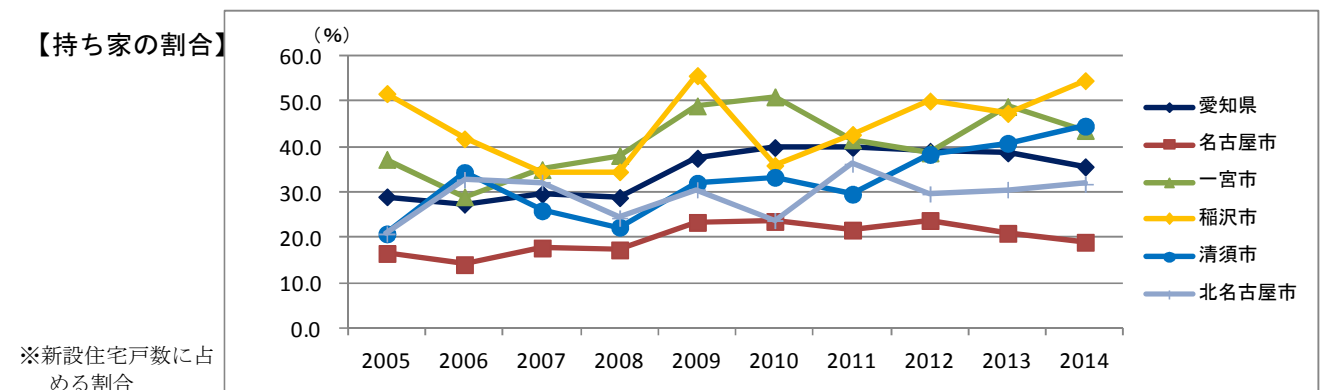
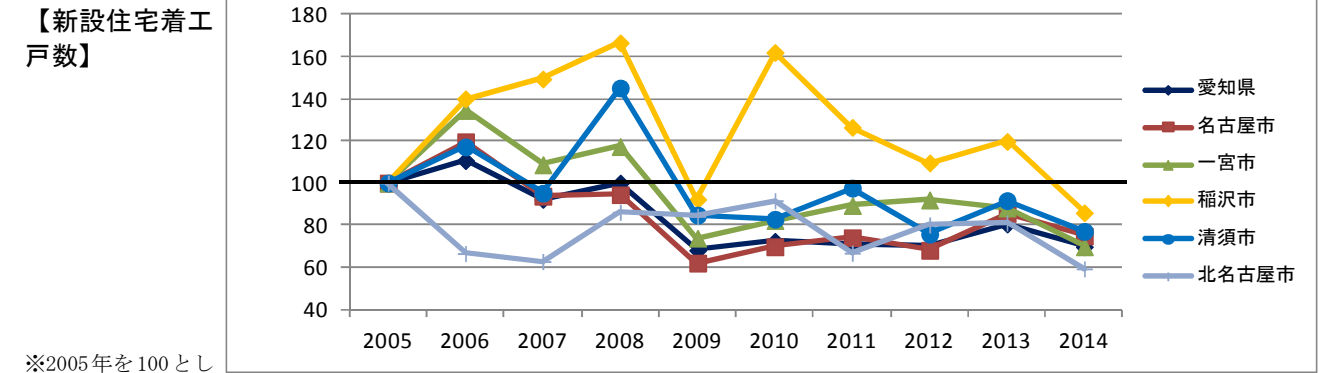
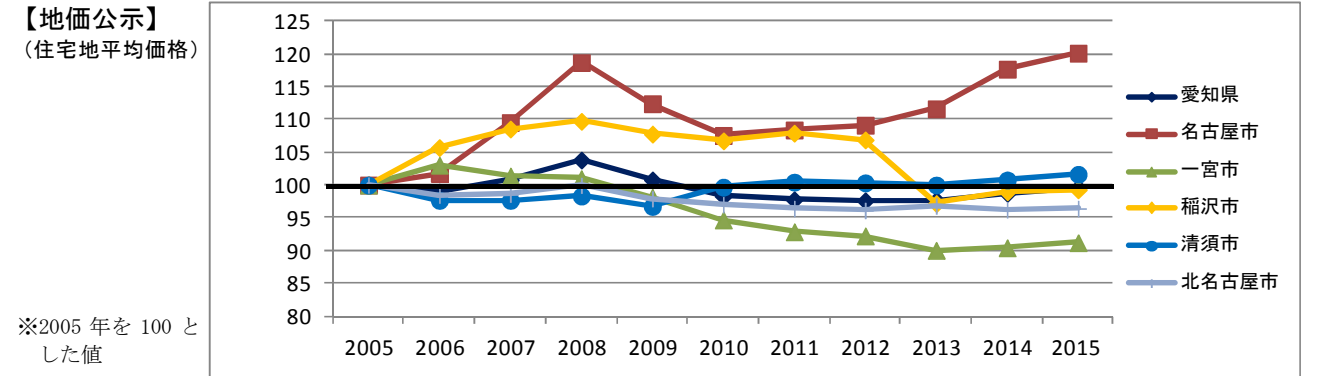
土地や時間の制約がある中では、リニア・インパクトを活かして新たな産業・企業の誘致を図る場合にも、優先すべき取組みを絞り込むことが重要です。

清須市として内外企業の積極的な誘致を目指す場合、製造業の強みを活かした生産拠点の提供を優先的に進めるのか、あるいは、名駅エリアからの波及を期待し、都市的な高度業務・オフィス機能等の誘致に新たに目指すのかなど、市の産業特性を踏まえたうえで産業振興の方向性を明確に設定し、取り組むことが求められます。

## (3) 居住環境

### ① 清須市の現況・特性等

清須市の居住環境をみると、2005年から10年間は地価公示（住宅地）、新設住宅の着工戸数ともに概ね横ばいで、堅調な土地・住宅需要が見受けられます。住宅地の地価は、名古屋市が上昇傾向にある中で、相対的に安価な価格水準となっています。また、新設住宅に占める持家の割合が高まっています。



出典：国土交通省「地価公示」「新規住宅着工戸数」をもとに作成

### ② 想定されるインパクト

西尾張の鉄道沿線地域は、名古屋市（名駅エリア）に通勤至便な住宅地として、首都圏等からの移住者の受け入れが期待できます。また、市民にとっても、名駅エリアの都市機能が充実することや首都圏へより早くアクセスできることで、買物や余暇・レジャー面での恩恵が期待されます。一方、名駅エリア等の商業施設へ市民の購買力が流出することで、地元の商業が衰退し、身近な買物場所が減少する懸念もあります。そのため、市内でも一定程度の定住人口を確保し、地域の購買力の維持・底上げを図ることが重要となります。

### ③ 目指すべき方向性

名古屋駅に至近の立地は清須市の大きな魅力であり、リニア中央新幹線の開業に伴う名古屋圏への新たな移住者を引き込む誘因力となります。しかし、交通至便な駅周辺の宅地供給には限界があるため、名古屋への立地の良さを市全体で活かすためには、最寄り駅までのアクセス（2次交通）の充実が重要です。

市内から清須市の主要交通拠点（JR枇杷島駅や名鉄須ヶ口駅、インターチェンジ等）へのアクセス充実、自転車交通や公共交通の充実等といった、市内での移動の利便性の向上が求められます。

## (4) 観光・交流

### ① 清須市の現況・特性等

市内には宿泊滞在型の観光スポットはなく、宿泊業の事業所・従業者数も少ない状況です。また、近隣の西尾張地域は、下記の観光資源・施設が評判を集めています。

■観光・旅行・おでかけ情報サイトで記載のある資源・施設名（西尾張地域）

資源・施設	所在地
138 タワーパーク	一宮市
一宮地域文化広場	一宮市
天王川公園	津島市
津島神社	津島市
はるひ夢の森公園	清須市
麒麟ビアパーク名古屋（レストラン ブルワーズハウス）	清須市
あま市七宝焼アートヴィレッジ	あま市

※昭文社「MAPPLE 観光ガイド」平成26年2月版より、紹介されている観光資源のうちクチコミ評価点が平均値3以上のものを記載。

出典：愛知県「リニア中央新幹線対応検討調査報告書」

### ② 想定されるインパクト

リニア開通とともに、名古屋駅は、スーパーターミナルを標榜する広域観光・交流の玄関口となるほか、セントレアとの接続性向上も期待され、海外からのインバウンドも、より拡大する可能性があります。観光・交流における都市圏レベルでのインパクトとしては、広域からの誘客拡大や昇龍道プロジェクトなど広域での観光拠点のルート化等が見込まれます。

首都圏から名古屋への来訪者では、日帰り客の占める割合が高まる可能性があります。そのため宿泊業等への影響も懸念されますが、ビジネス客など当地を訪れる旅客は確実に増加するため、ショートトリップなど日帰り観光需要の拡大が期待される一方、市外のスポット間との集客面での競合が見込まれます。

### ③ 目指すべき方向性

清須市では、日帰り型観光へのシフトやビジネス客等のショートトリップ増大により、新たな観光客の獲得が期待できます。

増大する需要を確実にキャッチするためには、「名古屋まで来たら、清須に一足伸ばしたい」「清須のここだけは見ておきたい」といった、全国・国際レベルの観光資源を短時間で体感できるような提供の仕方や、魅力を相乗的に高めるような広域周遊ルートへの組み込みといった連携とともに、SNS、口コミ等を活用した情報発信力の向上が求められます。